

——— みどり豊かな潤いのある環境づくりを目指して ———

造園 いばらき

題字：橋本 昌 茨城県知事



偕楽園④と弘道館⑤の梅（写真提供：茨城県）

おもな内容

緑化意識の啓発や緑化技術の向上に尽力 長岡徳樹 茨造協顧問が県表彰を受賞	… 2
水戸藩の学問・教育遺産群 偕楽園、弘道館を世界遺産に	… 3
平成梅林整備推進事業 第1回植樹祭を開催	… 5
街路樹の役割への理解促進へ 緑文化の創造を 中村澄夫氏が講演	… 8
街路樹に対する理解を深めよう つくば市民環境会議が街路樹シンポジウム開催	… 10
美しい街路樹を目指す 平成19年度 街路樹剪定士研修会を開催	… 12
森林環境税の成果にも期待 平成20年 賀詞交歓会を開催	… 13
鹿行支部会員がヤードづくりなど実施 神栖市第二中学校での腐葉土づくり	… 14
全国都市緑化 ぐんまフェアが開幕 茨造協も出展	… 15

Vol. **34**

2008年(平成20年)
3月31日発行



社団法人 茨城県造園建設業協会

〒310-0804 水戸市白梅 2-4-6 Tel.029-226-5691 Fax.029-226-5692

E-mail ibazouky@topaz.ocn.ne.jp Http://www.ibarakiken.or.jp/ibazoukyo/

緑化意識の啓発や緑化技術の向上に尽力 長岡徳樹 茨造協顧問 (元会長) が茨城県表彰を受賞

多年にわたり、緑化意識の啓蒙啓発や緑化技術の向上に尽力するとともに、茨造協の役員として組織の強化と緑化推進に貢献したことから、茨造協顧問（元会長）の長岡徳樹氏（68歳・常総市・常緑工業㈱）が平成19年の茨城県表彰を受賞した。

表彰は、各分野において県勢の進歩発展に著しい功績があった者を毎年11月に表彰しているもので、平成19年度は11月13日に県庁において表彰式が行われ、橋本昌知事から表彰状が手渡された。

これを受けて「長岡徳樹氏茨城県表彰受賞」祝賀会が12月13日、水戸市のホテルテラスザガーデン水戸で開催され、関係者多数が集まり、長岡氏の受賞をお祝いした。

長岡氏は、昭和33年に千葉大学を卒業、紙器・梱包を基本とする常陽物産で、「お客様第一主義」に徹した経営を行うとともに、リサイクル率の高い段ボールの製造に携わるなかで、より広く地球環境保全に貢献することを目指し、環境保全対応商品の研究、開発を進め、合わせて昭和46年4月に、“国土に緑を”をスローガンに緑地事業部を新設して造園土木業に進出。57年7月に(有)常緑緑地として独立。62年7月には、増資、常緑工業㈱として、本格的に造園事業を展開。茨造協の会員、各種委員、役員など要職を務め、協会の発展、造園業界の経営の近代化など、積極的に取り



長岡徳樹氏に廣瀬一三会長から花束の贈呈



組んできた。現在も茨造協顧問として、協会の取り組みを後押し。今後、さらなる活躍が期待される。

長岡 徳樹氏の受賞を祝う

(社)茨城県造園建設業協会会長 廣瀬 一三

長岡徳樹氏は、茨造協の第8代会長を平成4年から10年まで務められ、3期7年にわたっての変化の激しい環境の中、協会の舵を取られ、今日の協会の発展につながっている。また、長岡氏は、茨造協での活躍はもちろん、(社)日本造園建設業協会においても、理事、広報委員長などを歴任し、全国の造園建設業界の発展にご尽力され、さらには、水海道ライオンズクラブ会長、茨城県中小企業同友会代表理事を務め、地域社会や県の産業振興にも寄与されるなど、その幅広い活躍ぶりは、皆さんがよくご承知のことであり、平成12年春には黄綬褒章を受章されるなど、まさに他の模範となる活動を続けられている。今回の表彰はこうした長岡氏の功績が改めて認められたものであり、茨造協が誇る先輩の荣誉として、協会員一同ともに喜び、この後続くべく、協会、業界、そして県土の発展に尽くしていきたい。

水戸藩の学問・教育遺産群 偕楽園、弘道館を世界遺産に

水戸市は、茨城県とともに、偕楽園、弘道館、旧水戸彰考館跡、日新塾跡の4遺跡からなる「水戸藩の学問・教育遺産群」の世界遺産登録を目指している。

また、偕楽園では、市民の力で日本一の梅園にしようと、平成梅林整備市民募金が進められているほか、梅だけでなく、「梅と桜によるにぎわいづくり」と、市民と行政の協働による「桜の名所づくり」も進めている。全国各地で観光振興の取り組みが進む中、水戸市は、桜を新たな名所とすることで、2月から3月にかけての梅まつり開催中の賑わいをさらに桜の時期にも引き伸ばし、市内各所の歴史的資産などと連携させ、滞在型の観光地として、これまで以上の観光地として、

集客を図れる魅力があり、地域経済への波及も期待されている。

さらに、今年1月には、「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律案」が閣議決定され、国土交通省では、「歴史・文化資産を保全・活用したまちづくりを推進するための都市公園事業の拡充」を新規・重点事項に掲げるなど、水戸市の取り組みはまさにタイムリー。造園事業による歴史・文化資産の保全・活用など、今後の動向が注目されている。

本号では、弘道館・偕楽園などの世界遺産登録への取り組みをはじめ、平成梅林や国の歴史的風致の維持・向上に関する法律案を特集・紹介する。

歴史まちづくり法案 地域の貴重な財産を次世代に継承

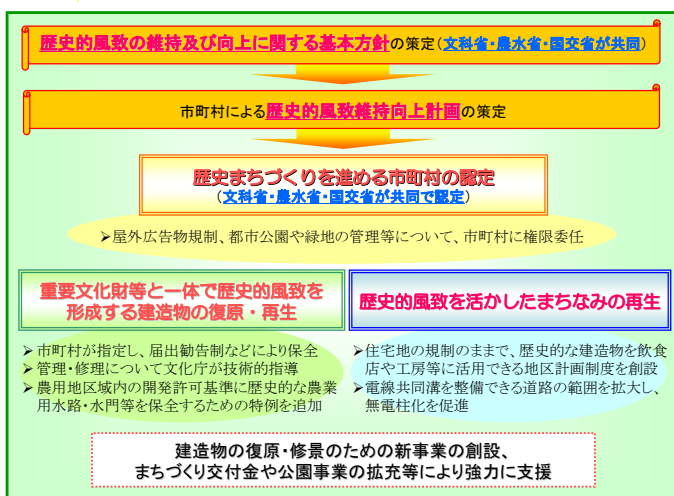
「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律案」（歴史まちづくり法案）は、文化庁の文化財行政と、国土交通省・農林水産省のまちづくり行政が連携し、地域における歴史的風致の維持及び向上を図るもの。

法律は、「古都保存法」「文化財保護法」「景観法・都市計画法」などとともに、地域の活力の源でもある歴史的風致が著しく損なわれることがないよう歴史的風致を保全するため、今後、①主務大臣による基本方針の策定、②市町村による歴史的風致維持向上計画の作成、③主務大臣による認定を行い、重要文化財などと一体で歴史的風致を形成する建造物の復元・再生や、歴史的風致を生かした町並みの再生などを行う復元・修景のための新事業の創設やまちづくり交付金、公園事業の拡充等の強力な支援を行い、地域にとって貴重な財産である歴史的風致の次世代への継承に取り組んでいく。

● 地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律案

【歴史まちづくり法案】

<予算関連法案>



地域にとって貴重な財産である歴史的風致の
次世代への継承





水戸藩の学問・教育遺産群に関する PR リーフレット

ユネスコの世界文化遺産は、エジプトのピラミッドなど巨大な遺跡などが知られているが、水戸市と茨城県が取り組む世界遺産への登録は、複数の遺産を連携させ、これまでにない「学問・教育遺産群」として、新しい切り口からその価値を世界にアピールしているのがポイントになっている。

江戸・明治維新期に日本を訪れた外国人が、日本の教育水準の高さに驚いたという話は、さまざまな記録が記されているが、近世日本の学問・教育は、藩校・郷校・私塾・寺子屋などの多様な教育機関が、地方都市・村落にまで幅広く普及し、士農工商すべての身分階級に受容されていたからだとされている。

こうした近世日本の学問・教育環境の多彩さとそれを裏付ける歴史資料が充実し、貴重な文化遺産が凝縮されているのが水戸藩の学問・教育遺産群であり、さらに、日本を代表する史書「大日本史」の編纂をはじめ、幅広い学識を持つ人物を招聘・輩出するなど、その内容においても日本を代表している。

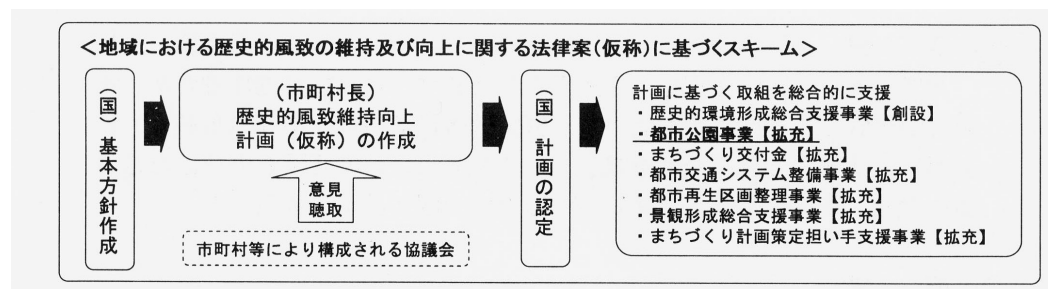
水戸市では、3月15日にも市の総合教育研究所で、水戸藩の学問・教育史の第一人者、最先端の世界文化遺産学の実践者である鈴木暎一常磐大学教授、日高健一郎筑波大学教授を講師に迎え、世界遺産講演会を開催するなど、世界遺産に向けた取り組みを推進。世界遺産登録の第一歩として暫定リストへの登録を目指す。

加藤浩一水戸市長は、「江戸時代の日本は、世界最高水準の教育先進国であり、その中で、日本最大の藩校である弘道館、修学の休息の場である偕楽園などは、日本を代表するにふさわしい貴重な学問・教育遺産。水戸の学問が日本が急速な近代化を成し遂げた礎になった多くの人材に影響を与えたことに、大いに胸を張り、世界にPRしていきたい」（広報みと）と抱負を語っている。

歴史・文化資産を保全・活用したまちづくりを推進するための都市

国土交通省の平成20年度都市公園・緑地保全等事業予算では、総合的・効率的・効果的に緑とオープンスペースの確保を図るとともに、歴史・文化資産を保全活用したまちづくり

りを推進するため、4つの重点的な取り組みの一つに「豊かな地域づくりへの対応」を掲げ、地域の歴史的・



歴史的風致維持向上計画（仮称）策定のスキーム図

平成梅林 整備推進事業 第1回 植樹祭を開催

偕楽園公園を愛する市民の会（和田祐之介会長、☎ 029-222-1117）は2月16日、平成梅林の第1回植樹祭と開園式を開催した。

植樹祭では、橋本昌茨城県知事、加藤浩一水戸市長、岡田浩参議院議員をはじめ、和田会長や水戸の梅大使



の方々が参加され、水戸市植物公園で育成した梅の成木を記念植樹を行ったほか、苗畑の開園式を実施。橋本知事をはじめとする関係者が参加してのテープカッ



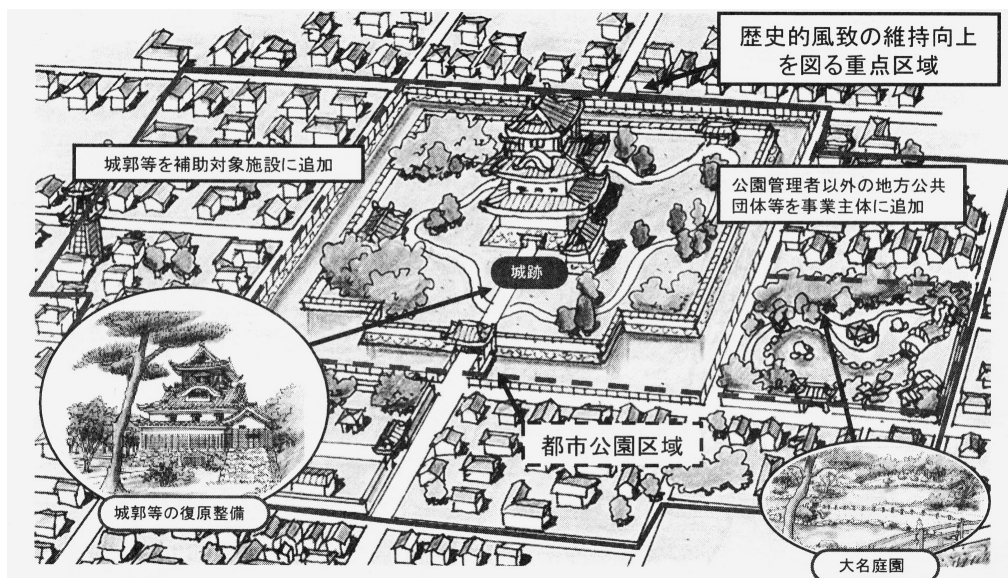
植樹祭の
もよう
(写真④)

苗畑で行わ
れた開園式で
のテープカット
(写真⑤)

公園事業の拡充

文化的・自然的資源と一体となって、地域の活性化、地域間の交流・連携等に資する都市公園等の整備が掲げられ、「歴史・文化資産を保全・活用したまちづくりを推進する（6ページに続く）

歴史的風致の維持向上を図る重点地区のイメージ



トの後、昨年末に注文した梅の苗木約 300 本を参加者らで苗畑に植え付けた。

偕楽園の梅園は、水戸 9 代藩主・斉昭公自らが種子を江戸藩邸から水戸に送り、創設したもので、かつては日本一といわれたものの幕末の動乱と、戦災で荒廃。しかし、県民に親しまれた梅園は、現在 100 品種、3,000 本となり、全国から多くの来園者が訪れる茨城県を代表する観光名所の一つとなっている。

こうした中、偕楽園公園を愛する市民の会は、「偕楽園公園を再び日本一の梅園にしよう」と、平成梅林整備市民募金を昨年 2 月にスタート。梅園に必要な成木を確保するには、素性の確かな苗木を購入、育成しなければならず、品種の収集、接木、育苗と成木にする過程は 10 年に及ぶ長い期間と経費が必要なため、梅園整備を市民運動として展開されているもの。

募金は 1 口、個人 2,000 円、団体・法人 10,000 円で、第 1 次が今年 3 月末締。第 2 期は今年 4 月から翌 3 月まで、第 3 期は平成 21 年 4 月から 25 年にかけて行われ、それぞれ苗木約 150 本、成木 5 本を購入するほか、育成に掛かる費用等に使用。

また、苗畑は、茨城県の協力で提供され、好文橋北の「猷木の森」に位置し、3 区画、2,742 m²で、成木に育つまで、苗畑として活用する。

すでに次年度分は今年 1 月、約 200 品種、400 本の苗木を接木育成することになっており、青梅総合高校の協力で、穂木を採取し、水戸市の天神山木楽園主寺門久男氏が接木を行い、来年 2 月に第 2 回植樹祭を行

「水戸の六名木」ともう一つの梅の名所

偕楽園の梅は、すべての品種が調査、研究され、昭和 6 年に、その中でも、花の形や色、香りの優れた 6 品種（烈公梅、白難波、柳川しだれ、虎の尾、月影、江南所無）を「水戸の六名木」に選定されている。

また、偕楽園の梅は、地域の自然・歴史・文化に根ざし、地域で保全する熱意があり、保全モデルとなることなどを選定のポイントとした平成 13 年の環境省「かおり風景 100 選」にも選ばれ、100 種 3,000 本の梅がかおりの源とされている。

そのほか、水戸にはもうひとつの梅の名所が世界遺産群の一つ「弘道館」にあり、この江戸時代に中国から伝来した蠟梅は、新春にふさわしい香り高い、さわやかな黄色い花で、。光圀公が収集した珍しい草木の 1 つとされる由緒あるもの。

ただし、蠟梅は、唐梅などとも呼ばれるものの、バラ科の梅とは異なるロウバイ科。

い、苗畑に植えつける予定。

これにより、約 400 種の貴重な梅の品種が揃い、この苗木を平成 25 年以降に予定している定植まで、除草、施肥、剪定、薬剤散布などの作業を行い育成。市民の会では、募金とともに、「梅ボランティア」をあらたに募集、苗木の育成などを進めていく。

平成 20 年度 国土交通省 都市公園・緑地保全等事業予算

ための都市公園事業の拡充」が 5 つのポイントの一つに示されている。

この「歴史・文化資産を保全活用したまちづくりを推進するための都市公園事業の拡充」は、平成 20 年度予算復活要求大臣折衝の結果認められたもので、これによると、市町村が作成し、国の認定を受けた「歴史的風致維持向上計画」に基づいて実施する都市公園事業について拡充し、地域活性化の核となる貴重な歴史的資産の保全・活用に資する都市

歴史・文化資産を保全・活用したまち



整備前



整備された五十間長屋等

歴史・文化資産を保全・活用したまちづくりの整備イメージ（石川県・金沢城公園）

梅まつりに合わせ観梅デーも

水戸の梅まつりは、112回を数える伝統行事。近年は、偕楽園ならではの観梅をと、日曜日を中心に「観梅デー」を設け、野だて茶会や琴、尺八、雅楽演奏会なども実施され、市内の回遊に便利な昭和41年、42年製のボンネットバス「漫遊号」も運行され、弘道館をはじめ、植物公園、徳川博物館や県立歴史館、水戸芸術館を循環する。

また、3月16日には、県央地域首長懇話会イン偕楽園が開かれ、加藤浩一水戸市長、小宅近昭那珂市長、小林宣夫茨城町長、金長義郎城里町長ら県央9市町村の首長らが参加。市民観光ボランティア「歴史アドバイザー水戸」の案内で園内を見学したほか、野だて茶会などとともに、各市町村の名産や名物を観光客にPRした。

観光や地域振興は、経済効果だけでなく、地域で暮らす人々の活性化にも大きく寄与しており、こうした地元のPRは重要な施策となっている。

そのほか、水戸市では水戸開藩400年、市制施行120周年の節目であることから新好文茶屋のオープンなど、各種観光施策を実施中。周辺環境の整備など、造園技術を生かす格好の機会でもあり、兼六園、後楽園でも進められている世界遺産登録に向けた偕楽園をはじめとする取り組みに注目、協力していきたい。

梅と桜によるにぎわいづくり

水戸市は、千波湖畔、桜山などの千波公園一帯や桜川堤防沿いなどの桜の名所が知られているが、偕楽園などの梅の名所とあわせ、「梅と桜の都」を目指し、新たな桜の名所づくりを進めている。

このため、市は市内の桜の名所を3月15日から5月15日にかけて広く募集し、全国に発信していく方針だ（水戸市政策審議室）。

また、梅と桜によるにぎわいづくりに賛同する「桜満会」（富山保壽会長、☎029-229-7141（浄水管理事務所））は、楮川ダム周辺をはじめとする桜の植樹に取り組んでいる。

ダムは、21年前の建設当時、約1,000本のソメイヨシノや山桜などが植えられたが、現在はその半分程度となっており、桜満会では、残った桜を守るとともに、新たに植樹し、ダム周辺を新たな桜の名所として育て、さらに、この取り組みを市内全域に広げ、梅と桜によるにぎわいづくりを進めようとしている。

サクラの植栽や維持管理には、長い期間と経費が必要で、100年先を見据えた事業。市mpこの取り組みに対する技術支援などを行っていく予定。なお、募金による苗木には、協力者の名前を記載したプレートを設置する。

づくりを推進するための都市公園事業の拡充

公園の整備を推進。

具体的には、計画に基づき、公園施設として整備する古墳、城跡、旧宅などの遺跡やこれらを復元したもので、歴史上、また学術上価値の高いものを、都市公園事業の補助対象施設に追加し、地域の貴重な歴史・文化資産の保全・活用を推進。

さらに、計画に基づいて実施する都市公園事業のうち、公園管理者の許可を受けて都市公園内に設置・管理する施設の整備について、補助対象となる事業主体

に公園管理者以外の地方公共団体及び歴史的風致維持向上支援法人（仮称※）を追加。また、公園管理者以外の地方公共団体については、直接補助し、歴史的風致維持向上支援法人（仮称）が行う整備については、地方公共団体が補助する場合に、当該地方公共団体が補助に要する費用の一部を国が補助できるようにした。

※市町村長の指定を受けて歴史的風致の維持及び向上に寄与するNPO法人、公益法人

街路樹の役割への理解促進へ 緑文化の創造を 「美しい街並みを育む街路樹」 中村澄夫氏が講演



「美しい街並みを育む街路樹」など3つの講演が行われた第1回建設技術専門講習会のもよう

財茨城県建設技術管理センターは、第1回建設技術専門講習会を11月28日、水戸市の茨城県建設技術研修センターで開催。①「多機能舗装における現況と今後の課題」(社)日本アスファルト合材協会技術部会・藤沢信明氏、②「美しい街並みを育む街路樹」(社)茨城県造園建設業協会元理事・樹木委・中村澄夫氏、③「気象(地震・異常気象)に関する講演」気象庁水戸地方気象台・大島幸雄氏、高塚康史氏の3つの講演が行われた。

このうち、「美しい街並みを育む街路樹」では、冒頭、街路樹は、人々の生活に潤いをもたらし、身近な自然として親しまれ、近年はヒートアイランドの緩和や地球温暖化対策などの面で注目される一方で、落ち葉などから、美しさと役割は理解されながらも敬遠される2面性を持っており、地域の共有財産として、官民一体の協働のもとで、より効果的に役割を果たす必要があると課題を提示。

その上で、①景観向上、②環境保全、③緑陰形成、④交通安全、⑤防災、⑥経済的効果、⑦心理的効果が

あるなど、改めて街路樹の機能と役割を概説。東京・神宮外苑のイチョウや仙台・定禅寺通りのケヤキなどの美しい街路樹を例示し、樹高、枝張り、下枝の高さ、枝葉の密度、幹立ちなど、並木としての統一性があり、緑量が確保されれていることが、美しい街路樹の条件であることを示した。

しかし、「残したくない日本の風景ワースト10」に無残な街路樹が取り上げられるなど、醜い街路樹が社会問題化し、邪魔者のように切り詰められた街路樹が多く存在する現状を指摘。

その要因として、①植栽基盤や道路空間など多くの制約を受ける「厳しい生育環境」、②生育環境に合わない樹種の選定など「植栽基盤整備不良と樹種の選定問題」、③落ち葉掃除、看板が見えない、樹木の大径化による歩道の狭い幅員化など「沿道住民からのクレーム」、そして、④道路管理者の認識不足を掲げ、街路樹についての市民、管理者の理解が求められるとした。

その一方で、技術者側の問題にも言及し、高齢化や



講演する中村氏

りがちと、根本的な技術、入札契約など、改善すべき問題点について述べた。

そして、多くの課題を抱え、「ぶつ切り」や「こぶ」などで醜くなった街路樹が、街路樹だが、「樹形のつくり直し」によって、美しい街路樹づくりが可能であると、その手順や年次計画の策定、枝のつくり方などを概説。

最後に、まとめとして、健全で美しい街路樹を目指して、①「街路樹の役割理解促進」のための緑文化の創造、②「共有財産の認識の向上」、③「官民協働による適切な管理技術の確立」として、街路樹剪定士の活用や知識・確かな技術・豊富な経験の三要素の確認が欠かせないと述べた。



会場のもよう

技術の継承不足、他業種からの参入など、剪定技術の低下も大きな要因であり、他業種からの参入にも関連する入札契約システムにも問題があり、ダンピング受注ではいい仕事は出来ず、市場単価による積算や単年度契約でも、将来を見据えた剪定が行えず、十分な技術が発揮できないほか、剪定技術のできばえの評価が難しいこともその一因となっており、管理予算の削減や手直しが不可能であることから、やりっぱなしにな

美しい街路樹をつくるー樹形のつくり直しー (社)日本造園建設業協会編

まだまだ枝葉を伸ばせる十分な空間があるのに、無残に切り詰められた街路樹を多く目にします。その多くは、住民からのクレームと道路管理者の説明責任の欠如、剪定技術の低下が原因と考えられます。醜い街路樹、こんな街路樹はいらない、さらに切り詰められるという悪循環が繰り返されています。

この悪循環を断ち切るには、美しい街路樹がいかに街並み景観を向上させ、集客力や資産価値をアップさせるかを説き、住民の理解を得る必要があります。剪定技術者は、住民の期待に応え、道路空間に応じた美しい街路樹を提供する義務を負っており、高度な剪定技術を軸とした総合提案技術が求められます。

本書は通常の剪定と異なり、「思い切った樹冠縮小」や「著しく樹形が悪いもの」を大手術によって骨格からつくり直す場合の解説書で、「街路樹剪定士」の5年ごとの更新研修に資するほか、街路樹の管理にかかわる数多くの方々に利用され、美しい街路樹の創出に役立てば幸いです。（「発刊にあたって」より）

(株)インタラクシオン／環境緑化新聞 <http://www.interaction.co.jp>
〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 5-37 高村ビル 2 階
TEL:03-3267-4841 FAX:03-3267-4842 E-mail:info@interaction.co.jp



A4 判 オールカラー 128 頁 5,000 円
(本体価格 4,762 円) 送料別

私たち市民の街路樹に対する理解を深めよう つくば市民環境会議が街路樹シンポジウムを開催



つくば市民環境会議街路樹シンポジウム「もっと知ろう、つくばの街路樹」で講演する藤井英二郎教授

つくば市制 20 周年記念・市民提案型つくばスタイル事業として、つくば市民環境会議・街路樹シンポジウム「もっと知ろう、つくばの街路樹」がつくば市民環境会議水と緑の部会の主催、つくば市、(社)茨城県造園建設業協会の後援で、11 月 24 日、つくばインフォメーションセンター大会議室で開かれた。

つくば市の緑豊かな環境を形成している大きな要素の 1 つは、東大通りと西大通りに代表される美しい街路樹。シンポジウムはこれを踏まえ、計画当初から現在まで、つくば市の街路樹に関わりの深い方々を迎え、

市民・行政・事業者が協働で、つくば市の街路樹を、未来を見据えて守り育てるためにどうしたらよいかをともに考え、街路樹に対する理解を深めることを目的に実施された。

当日は、つくば市民環境会議の矢澤容子さんの司会で、冒頭、主催者を代表して同会議の野地一成氏があいさつ。次いで、藤井英二郎千葉大学園芸学部教授が「街路樹の役割／街路樹と市民の暮らし」と題して、基調講演を行った。

藤井教授は、街路樹問題の現状と課題を 7 項目に整理し、不適切な剪定やその結果の評価がなされていないことを指摘。

その上で、街路樹には多様な機能があり、これらを

1. 官公庁の街路樹担当者に専門技術者が少ない
2. 設計がしっかりとなされていない
機能の充足、立地条件への適合：歩道幅員、道路方向、土壌
3. 道路占有物との調整ができていない
交通信号・標識、架空線
4. 不適切な剪定が多い
 - ①現場の状況に合わせた剪定ができていない
一律な樹形維持・剪定方法への固執
電線などの地下埋設区間での一律な抑制剪定
苦情対応の剪定
樹種本来の樹形・樹勢を損なう剪定
 - ②剪定結果の適否が評価されていない
5. 道路・埋設管工事による根の損傷・放置→根元腐朽
6. 支柱の放置
7. 幹に食い込んだ根元保護板の放置

街路樹問題 その現状と課題

1. 生物的功能
酸素の供給、二酸化炭素の固定、生物相保全
2. 物理的功能
微気象緩和、日射の遮断、温度・湿度調節、防風・飛砂防止、保水・土壌浸食防止、大気汚染物質の吸収・捕捉、遮蔽・遮光、防火、遮音・マスキング効果、仕切り、食料・資材供給
3. 心理的效果
生理的疲労の低減、視覚的緊張・違和感の緩和、心理的安らぎ、景観の美化、意味の表示・象徴、社会的効果
特徴：生物的功能・心理的功能は代替不可能
生物的功能・物理的・心理的功能を複合的に保持

街路樹の機能

複合的に保持し、特に生物的・心理的機能は代替不可能とし、街路樹の有無による歩行との関係や緑の騒音ストレス緩和効果などの実験結果などを紹介。街路樹の有効性を示した。

一方で、街路樹の実態にみられる課題として、設計・管理のポイントを解説。特に必要以上の支柱や強剪定が支持根の成長を阻害し、逆に地上部の成長が土壌容積に規定されると、樹木の根の大切さを強調。緑陰道路にするには、広く深い根域を確保することが不可欠であり、さらに、危険の回避として、幹の空洞の診断、根元腐朽の診断、支障枝の早期剪定が重要で、残存材が幹径の3割以下になると倒伏するとした。

最後に、街路樹問題の解決方法を5つに整理、多くの制約があるものの、現場の努力、工夫で豊かな街路樹にすることができるとした。

基調講演の後のパネルディスカッションは、重機がない時代の樹木移植や明治、大正、昭和初期の銀座通りの街路樹の変遷と、つくばに街路樹を植えた昭和50年当時の話など、「つくばの街路樹の創世記」について、桜井忠氏(株近代造園さくらい)が発表したほか、「つくばの街路樹の現在」飯泉良則氏(筑波都市整備(株))、「つくばの街路樹の問題点」矢作栄一氏(つくば市民環境会議)、「アダプト・ア・ロード里親活動について」須藤孝明氏(千歳通りフラワー公園ボランティア会)のパネラー4氏がそれぞれ発表。その後、藤井教授をコーディネーターに、会場とともに議論を交わした。

このうち、街路樹の現在では、2,000本を超えるトウカエデやモミジバフウをはじめ、ユリノキ、シラカシなど、約51km、15,000本の街路樹があり、管理水準は、年間で除草(人力、機械)3回、芝生地刈込3回、株物剪定1~2回。樹木剪定は3年から5年に1回で、昭和63年度に策定した「道路管理マニュアル」により管理作業が行われ、道路構造令による建築限界で車



パネルディスカッションの模様

1. 不適切な剪定
胴吹き…通行障害、見通しの悪化
枯れ下がり
ぶつ切り…枝の枯死、幹の空洞化の恐れ
2. 設計と管理
樹種選択…道路幅員と日照の確保への考慮不足
一律剪定…街路樹の機能と立地条件の欠如
調整不足…道路占有物との問題
3. 管理不行届
不要な支柱…撤去
(幹に食い込んだ支柱、幹を締め付ける根元保護板)
突然の倒伏につながる根元腐朽

街路樹の実態にみられる課題

1. 街路樹担当者：専門技術者が担当する
2. 設計：街路と街路樹をしっかりと設計する
根が広く深く張れる土壌にする
3. 道路管理：街路樹の生育を保証する道路占有物の配置・形状
街路樹近くの掘削工事には樹木医が立ち会い、適切に手当てる
4. 街路樹管理：道路を樹冠で覆い緑のトンネルに
①現場の状況に合わせて枝を伸ばし樹冠を広げる
②剪定結果を評価し、技術の維持・向上を図る
③不要な支柱は外す
④生育を阻害している根元保護板は外す
5. 沿道市民とともに：街路樹情報の公開と市民との協働

街路樹問題の解決方法

道側 4.5 m、歩道側 2.5 mに下枝を設定することから、不整形な樹形をとらざるを得ないなど、現状を紹介。

問題点については、街路樹の効用を生かし、副作用を軽減する樹種選定と管理として、中近東など樹木の乏しい地域で樹木のあるオアシスにだけであり、都市と街路樹にも通じるものがあり、さまざまな効果があるが、問題もあると、その対策を提示。街路樹落ち葉対策は、東京・世田谷の事例をあげ、堆肥をつくり農家に払い下げたり、バイオエネルギーに利用、青桐の実実はココアと同様の利用も考えられ、街路樹の存在目的を果たすことを第一に考えた設計・管理が肝要とした。

さらに、里親活動については、中学生以上の5名以上(代表者は20歳以上)で実施団体になれ、清掃をはじめ、植樹ますへの花植えや低木類の剪定などを実施。市は、必要な用具の貸し出しを行うほか、収集したゴミの処理、保険への加入、アダプト・サイン(表示板)の設置を行い活動を支援するなど、実施要領についての説明が行われた。

美しい街路樹 目指す

平成 19 年度 街路樹剪定士研修会を開催

(社)日本造園建設業協会が平成 10 年から実施している公共街路樹の剪定に係る認定資格制度「街路樹剪定士」の研修会と認定試験が 2 月 21 日、22 日にわたって行われた。

初日は造園会館 3 階で学科を行い、翌日はつくば市で実技を実施。受講・受験資格は、造園技能士 2 級以上（2 級の場合取得後 2 年以上の剪定業務経験要）または実務経験 7 年以上で、学科・実技の両試験合格すると、5 年間の認定証を得る資格が与えられる。

同資格を同資格の認定者は全国約 7,500 人で、特記・標準仕様書への街路樹剪定士の常駐、作業指導などを明記する発注なども増えており、そのほか、総合評価、経営事項審査への加点などにも活用されている。



街路樹剪定士研修会のもよう



樹種特性の異なる樹木を実際に用いて、認定試験が行われた

森林環境税の成果にも期待

平成 20 年 新春賀詞交歓会を開催

(社)茨城県造園建設業協会の平成 20 年新春賀詞交歓会は 1 月 16 日、水戸市のホテル・テラス・ザ・ガーデン水戸で開かれた。

交歓会は水庭博同協会副会長の開会の辞に次いで、廣瀬一三会長が、「茨造協は設立以来 36 年、皆様のご理解とご支援で昨年 35 周年の節目を迎え、今年は飛躍の年としたい。具体的には、法人 3 法の発令を踏まえ、協会の更なるパワーアップを図るとともに造園業の安定基盤の確保を図り、ここ数年来不安定な状況が続いているが、「子」年ということもあり元気な年としたい。政府も地球環境保全を大きな柱としており、茨城県でも森林環境税が創設されるなど、環境に関する具体的な施策が本格化してきた。こうしたいろいろな課題に対応し、緑化推進を通して県土の保全・発展に協力していきたい」と述べた。

来賓からは、加藤浩一水戸市長、橋本昌茨城県知事、岡田広参議院議員、葉梨信行元衆議院議員があいさつ。橋本知事は、「年金をはじめ、去年はいろいろと問題のあった年だったが、中でも地域格差は地方行政において深刻な問題であり、地方自らの対策が課題となった。こうした中、茨城では、つくば E X 沿線の充実、空港公園の整備など、大規模事業もあり、11 月には 100 万人が参加する県民文化祭を予定、世界にア



橋本昌茨城県知事

廣瀬一三茨造協会長

メリカと日本の東海村に 2 つしかない大強度陽子加速器（ジェイパーク）を核とし、その周辺地域につくばと並ぶ科学技術拠点の形成を目指す「サイエンスフロンティア 21 構想」を進めている。こうした茨城県を元気にすることで皆さんの活躍の場も広がってくる。また、県民一人に千円をご負担していただく森林環境税の成果も期待される。洞爺湖サミットなどに向けて、環境への関心はますます高まってくると思う。造園建設業の皆様と協働し、緑を増やし、また、指定管理者をはじめ、良好な維持管理を図り、豊かな環境の保全・創出に努めたい」とした。

その後、飛田賢一副会長が乾杯を発声、歓談となり、川上一夫副会長の閉会の辞で散会となった。



賀詞交歓会のもよう

鹿行支部会員がヤードづくりなどを実施 神栖市 第二中学校での腐葉土づくりに協力

落ち葉集めに
協力した3年
生のみなさん



落ち葉集め



ヤードへの集積



茨造協環境委員会は、土浦市の新治中学校に引き続き、神栖市の第二中学校で腐葉土づくりのための堆肥化ヤードづくりと、腐葉土づくりの協力を実施した。

11月21日には、早速、3年生の生徒さんたちが協力し、落ち葉集めとヤードへの落ち葉集積を行った。

茨造協
鹿行支部の
メンバー



施工前



仕切り枠を取り付け作業



ヤード下部の枠取り付け作業



完成したヤード

編集後記 ぐんまフェアが間もなく開幕 茨造協も出展！

今年3月29日から6月8日まで、第25回全国都市緑化ぐんまフェア「花と緑のシンフォニー ぐんま2008」が開かれる。茨造協も「なごみの庭」を出展しており、多くの方々が訪れることを期待しています。ぐんまフェアの会場は、前橋公園・敷島公園の前橋会場、城址後援周辺と中心市街地の高崎会場、波志江沼環境ふれあい公園の伊勢崎会場、北部運動公園の太田会場をテーマ会場、そのほか県内155箇所が一般会場として、現在開催準備が進められています。

全国都市緑化フェアは、都市緑化意識の高揚と都市緑化に関する知識の普及等を図り、緑豊かな潤いのある都市づくりに寄与することを目的に昭和58年から毎年開催され、今回は節目の第25回。開催テーマは「花・緑そして平和～利根川の大地から～」です。

ぐんまフェアは、これまでに例のない中心市街地そのものも会場のひとつで、多数の名所などを拠点にしたサテライト会場、155箇所の一般会場が設けられています。

また、全国都市緑化フェアの全国統一テーマは、「緑豊かな街づくり」～窓辺に花を・くらしに緑を・街に緑を・あしたの緑をいまつくろう～で、茨城県内でも、春の緑化イベントが開催されます。

こうした機会を通じて、都市緑化への理解がさらに広まり、緑豊かなまちづくりにつながっていくことが期待されます。

ぜひ、会場へ足を運んでみてください。



茨城県造園業協同組合

理事長 飛田 賢一 副理事長 川上 一夫 副理事長 庄司 憲生

ほか 組 合 員 一 同

事務局 水戸市白梅 2-4-6 電話 029-302-7900 FAX 029-302-7901

社 団 法 人 茨 城 県 造 園 建 設 業 協 会 会 員 名 簿

<県北支部>			支部長 猪瀬 清次		
(有)会沢造園	水戸市渡里町 2526	029-225-0067	鹿島庭園(株)	鹿嶋市宮中 1992-1	0299-82-2045
(株)市毛造園	ひたちなか市馬渡 1285-5	029-272-1334	(株)水郷園建設	行方市四鹿 207-1	0299-73-2006
岩倉緑化産業(株)	笠間市福原字トウガ峰 800-3	0296-74-4468	(株)辻田造園建設	鹿嶋市下埴 886-3	0299-82-9097
(株)植幸	水戸市元石川町 611-230	029-248-2351	(株)富山園建設	鹿嶋市大船津 2223	0299-82-0516
(株)植正園	水戸市常磐町 1-1-40	029-224-8766	日比谷殖産(株)	神栖市田畑 438-48	0299-93-1271(代)
(株)海野ガーデン	ひたちなか市中根 5072	029-273-6013	(株)ミドリヤ	鉾田市大蔵 233-5	0291-39-6088
(有)エバタ造園	水戸市上国井町 1594	029-239-6322	山中造園土木(株)	神栖市筒井 1373-1	0299-92-0251
(株)大平造園土木	笠間市鯉淵 6241-42	0296-77-3021	豊造園(株)	神栖市筒井 1213	0299-92-2566
(株)小田緑地建設	水戸市見川町字釜場 2530-5	029-305-1234	(株)和鹿公園建設	神栖市太田 456-15	0479-46-0033
(株)鹿志村造園	常陸太田市島町 2566-2	0294-72-2576	<県南支部>		
(株)神永造園	ひたちなか市足崎 1287	029-285-0246	(株)浅野造園土木	つくば市作谷 2715	029-869-1118(代)
(株)嶋志田造園建設	水戸市青柳町 3814-2	029-225-6052	(株)市川造園	つくば市今鹿島 103	029-847-2554
(有)川崎造園	ひたちなか市田彦 632-1	029-272-0571	茨城県県南造園土木協業組合	土浦市田中 3-2-1	029-822-3771
環境保全事業(株)	那珂郡東海村村松 1033-1	029-282-8855	(株)茨城光松園	取手市桑原 597	0297-73-2231
(株)郡司造園	水戸市双葉台 5-783-7	029-251-2822	(株)浮間興業	つくば市片田 343	029-837-1603(代)
興和緑地建設(株)	水戸市白梅 1-3-23 興和ビル	029-225-6187	オガ建設(株)	土浦市乙戸南 3-8-13	029-830-4300
(株)小澤造園	水戸市上水戸 1-4-38	029-224-7733	(株)オキヤマ	つくば市要 109	029-864-0444
(株)小林造園	水戸市小吹町 2054-2	029-241-7587	(株)貝沢造園土木	つくば市谷田部 3524-2	029-837-0222
(有)小林農園	日立市折笠町 719	0294-43-5193	(有)櫻村造園土木	石岡市若宮 2-6-15	0299-22-6867
(株)三陽造園土木	東茨城郡城里町小勝 718-2	0296-70-6061	(株)川上農場	つくばみらい市小張 4041	0297-58-6518
(株)信濃造園土木	ひたちなか市西大島 1-1-30	029-273-2756	菊地植木建設(株)	取手市桑原 1104	0297-73-3241
(有)十文字造園	ひたちなか市佐和 1468	029-285-0879	(株)近代造園さくらい	取手市井野台 1-4-7	0297-73-4187(代)
常磐開発(株)茨城支店	北茨城市磯原町磯原 1-240	0293-42-0168	小林造園土木(有)	石岡市小幡 295-1	0299-42-3313
(株)松風園	ひたちなか市長砂 625-2	029-285-3210	(株)古平園	つくば市蓮沼 10	029-864-0777
昭和造園土木(株)	笠間市笠間 4358-2	0296-72-5104	(株)坂田園芸	土浦市上坂田 610	029-862-2431
(株)植心園	那珂市本米崎 2702	029-298-1498	(株)芝良	つくば市作谷 3438-7	029-869-0311
(有)鈴木グリーン企画	水戸市小吹町 1555-9	029-244-2700	スズキ造園土木(株)	つくば市寺具 1011-1	029-869-0500
(有)鈴木緑化サービス	水戸市萱場町 747-2	029-253-3910	第一造園土木(株)	土浦市大岩田 534	029-821-3708(代)
(株)砂押園芸	ひたちなか市高野 48	029-285-0233	大成造園土木(株)	土浦市西並木 3600	029-822-2311
(有)成樹園	水戸市平須町 1846	029-241-0238	(株)チュウブ関東支店	つくば市長高野 1090-4	029-864-3341
(株)石翠園	水戸市平須町 2-97	029-241-0404	(株)千代田	かすみがうら市横堀 287	0299-59-4068
(株)千本杉	那珂市菅谷 605-21	029-298-0575	つくば都市緑化(株)	つくば市下別府 489-81	029-847-6439
(株)大京園	水戸市姫子 1-41-1	029-253-0615	土浦造園(株)	土浦市佐野子 1061-1	029-821-3585(代)
(株)大子造園土木	久慈郡大子町矢田 910-1	0295-72-0001	遠野緑地建設(株)	つくば市東光台 1-19-4	029-847-5282
(株)田寺緑地土木	水戸市吉沼町 965	029-227-3388	常盤造園建設(株)	取手市駒場 4-5-22	0297-73-0551
(株)田中造園土木	笠間市箱田 1167-1	0296-72-1027	(株)トヨシマ総合建設	つくば市上横場 2157-1	029-836-5959
(株)タナカ築庭	水戸市石川町 2-4074-8	029-253-4128	(株)直井造園土木	つくばみらい市日川 571	0297-52-2600
(有)照山造園	ひたちなか市高場 2229-1	029-272-6779	(株)野堀造園土木	つくば市遠東 254-1	029-847-3678
常磐造園(株)	水戸市酒門町 3218-1	029-248-0081	橋本造園土木(株)	つくば市大角豆 2012-36	029-851-2547
(株)都市緑地サービス	ひたちなか市中根 3646-6	029-273-7662	ヒタチ緑化(株)	つくばみらい市戸戸 103	0297-52-3251
(株)中庭造園土木	那珂市横堀 660	029-298-3291	不二造園土木(株)	土浦市佐野子 655	029-821-5438
日和サービス(株)	日立市東成沢町 2-2-10	0294-38-1121	(有)モリタグリーン工業	牛久市牛久町 3318-8	029-872-0336
(株)日本造園	水戸市見川 5-1251-63	029-229-8840	吉沼造園土木(株)	つくば市吉沼 2000	029-865-0177
(株)沼田緑化園	水戸市笠原町 1691-2	029-243-0123	緑化植産(株)	つくば市若栗 913	029-876-0040
(株)橋本農園	那珂郡東海村豊岡 466	029-282-2388	(株)若倉	つくば市島名 652	029-847-7397
(資) 幡弁商店緑化部	小美玉市小川 1488	0299-58-2002(代)	<県西支部>		
飛竜造園(株)	那珂市堤 302	029-298-7945	(有)アイタ	下妻市平谷 430-42	0296-44-5296
(株)水庭農園	日立市本宮町 5-8-6	0294-24-3228	(有)飯村造園土木	筑西市小川 1724-1	0296-28-0008
(株)水戸グリーンサービス	水戸市堀町 959	029-225-2754	稲芝造園建設(株)	筑西市新治 2003-88	0296-57-2045
水戸緑地建設(株)	水戸市元吉田町 1852-86	029-248-8700	(株)岩井造園土木	坂東市大口 2052-1	0297-39-2547
(株)宮嶋造園土木	東茨城郡茨城町小幡 68-56	029-292-5787	(株)川上造園土木	古河市東山田 1924	0280-78-1312
(有)望月造園	東茨城郡茨城町大字駒場 1802	029-292-2752	(有)小竹農園	下妻市五箇 201	0296-43-4622
(有)山喜園	高萩市下手網 1485	0293-23-6935	(株)下館造園	筑西市玉戸 1013-39	0296-28-0069
(株)吉沢緑化造園	日立市水木町 2-21-12	0294-52-0712	常緑工業(株)	常総市中妻町 5192	0297-22-7106
緑地企画(株)	水戸市平須町字原山 158-187	029-243-7700	(株)成美造園	常総市豊岡町乙 1234-18	0297-27-2281
(株)緑建	水戸市堀町 112-3	029-254-8441	(株)関城造園	筑西市関本肥土 362	0296-37-3195
(株)和香園	ひたちなか市佐和 1735	029-285-0306	塚田造園建設(株)	桜川市真壁町源法寺 704	0296-55-1587
<鹿行支部>			つくばクリーン産業(株)	下妻市北大宝 257-1	0296-44-2004
安藤造園(株)	神栖市矢田部 5806	0479-48-0059	中嶋産業(株)	結城市小田林 1424	0296-32-8282(代)
(株)大賀志造園土木	神栖市石神 439	0299-92-1695	(有)中田造園	下妻市北大宝 460-2	0296-44-5432
大塚造園建設(株)	神栖市筒井 1262-2	0299-92-0530	(有)中山造園土木	坂東市辺田 955	0297-35-0644
大根造園土木	神栖市土合西 2-1-8	0479-48-3678	山口造園(株)	筑西市倉持 629	0296-52-2350
(株)鹿島ガーデン	鹿嶋市宮中 6-6-9	0299-83-3111(代)	(有)吉原グリーン	下妻市高道祖 2635	0296-43-7122
鹿島花壇土木(株)	神栖市柳川 1707	0479-46-0044	(株)ワイエスケイ	筑西市乙 836	0296-25-0005